

愛知県春日井市を紹介します！

本市の位置など

春日井市は、名古屋市の北東部に位置し、名古屋市、小牧市、犬山市、瀬戸市、西春日井郡豊山町、岐阜県多治見市に隣接する住宅都市で、市域は東西15.7km、南北13.7kmに広がっており、面積は92.78km²です。

昭和18年6月1日に市制施行し、良好な住環境に恵まれた都市として発展し続け、平成29年4月1日現在の人口は、311,344人で、今もなお人口は増え続けています。

また、東名高速道路、中央自動車道などの自動車専用道及び国道19号、155号などの幹線道路網や県営名古屋空港に隣接するなど、利便性の高い広域的な交通に恵まれた都市でもあります。



最近の市政について

(1) 「子はかすがい、子育ては春日井」宣言

平成28年3月24日に、市内のNPO団体や子育て中の方とともに、「子はかすがい、子育ては春日井」宣言を行いました。この宣言に基づき、NPO団体や企業等と連携し、子育て支援の一層の充実に取り組んでいます。

(2) 高蔵寺ニュータウン

市の東部に位置し、日本住宅公団（現 UR都市機構）が手がけた日本で最初のニュータウン開発事業です。昭和41年から56年まで整備され、本市が住宅都市として発展する契機となりました。

少子高齢化や空き屋問題などの課題が、市内他地域に先行して顕在化しつつあることから、将来にわたり持続可能なまちであることを目指し、平成28年3月に「高蔵寺リ・ニュータウン計画」を策定し、旧小学校施設を活用した多世代交流施設の整備など、様々なプロジェクトに着手しています。

(3) 近接市との協力・連携協定の締結

平成29年4月、それぞれの資源、機能などの活用を図りながら、幅広い分野で相互に連携・協力し、地域の問題解決、地域活力の創造を図ることなどを目的に、岐阜県多治見市、多治見商工会議所、春日井商工会議所と本市の四者が協定を締結しています。

開設予定地「西尾町」について

西尾町は、市の北東部に位置しており、緑豊かな自然に囲まれ、田園風景が広がっています。

また、国道19号及び県道内津勝川線の幹線道路が通っており、中央自動車道小牧東インターチェンジからも近く、市内外からの自動車によるアクセスが良好な地区です。

1日あたりの自動車交通量については、国道19号で約2万台となっています。

加えて、前述の人口約4万3千人の高蔵寺ニュータウン地区も近隣に位置しており、農園の利用が見込まれます。

開設予定地は、現在、農地として活用されているか所が多く、里地・里山といった良好な景観が残されており、また、予定地の周囲も水田、畑が広がっています。そのため、周辺農家等と連携した事業の拡張性が高い場所となっています。

公共交通機関によるアクセスについては、JR高蔵寺駅からバスで約25分（平日9本/日）となっています。

